



Daiwa House[®]
Group

報道関係各位

N e w s L e t t e r

2019年1月23日

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

「CDP気候変動2018」において 最高評価の「気候変動Aリスト」企業に認定されました

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、「CDP^{※1}気候変動2018」において、最高評価の「気候変動Aリスト企業」に認定されました。

「CDP気候変動」は、国際NPOのCDPが世界約7,000社の企業を対象に調査するもので、気候変動への対応と戦略において特に優れた取り組みを行っている企業を「気候変動Aリスト」に認定しています。2018年度は、126社（うち日本企業20社）が「気候変動Aリスト」に選定されました。

今回、当社は気候変動問題に対する取り組みと情報開示が国際的に高いレベルにあると認められ、「気候変動Aリスト」企業に認定されました。

また、同時に実施された水資源管理に関する調査「CDPウォーター2018」では「A-」、森林資源の保全に関する調査「CDPフォレスト2018」では「B」を取得しました。

今後も当社は、幅広い環境活動を通じてお客さまと共に新たな価値を創り、活かし、高め、すべての人が心豊かに生きる暮らしと社会の実現を目指します。

※1.企業や政府の温室効果ガスの排出削減や、水資源、森林保全を促進する国際的な非営利組織。運用資産総額87兆米ドルを有する650の機関投資家等と協働し、企業に環境情報を開示し管理することを促しています。



【ロゴ】



「CDP2018気候変動日本報告会」で登壇する代表取締役専務執行役員 土田和人

■ 主な環境関連の認定・加盟について

エコ・ファースト企業^{※2}	認定時期：2018年8月
創業100周年の2055年までに住宅・建築物のライフサイクルにおける「環境負荷ゼロ」実現を目指し、グループ、グローバルで環境経営を推進し、この取り組みを「エコ・ファースト」として宣言し、認定されました。	
SBT(Science Based Target)^{※3}	認定時期：2018年8月
自社活動、製品・サービス、材料調達で取り組みを推進し、住宅・建築物のライフサイクルにおける「環境負荷ゼロ」への挑戦を通じて、脱炭素社会の実現へ貢献していることが科学的根拠に基づいた温室効果ガス排出量削減目標として認められ、認定されました。	
EP100・RE100^{※4}	加盟時期：2018年3月
当社グループの事業活動におけるエネルギー効率を2030年に2015年比1.5倍、2040年に2倍にする目標の実効性が認められ、「EP100」に加盟しました。 あわせて、2040年までに当社グループの使用電力を100%再生可能エネルギーで賄う目標の実効性が認められ、「RE100」に加盟しました。	



※2.環境省が各業界の環境の取り組み促進を目的に設立した制度。

※3.CDPとWRI(世界資源研究所)、WWF(世界自然保護基金)、UNGC(国連グローバルコンパクト)が設立した温室効果ガス排出量削減に関する国際的イニシアチブ。

※4.国際的なNPO法人「クライメイトグループ」が運営するエネルギー効率および再生可能エネルギーに関する国際イニシアチブ。

■ 「気候変動Aリスト企業」：<https://www.cdp.net/ja/scores>

■ 当社の環境に関する取り組み：<https://www.daiwahouse.com/sustainable/eco/>

	エコ・ファースト企業	私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。
	環境大臣認定	
		
	DaiwaHouse Group®	

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	06 (6342) 1381
	東京広報グループ	03 (5214) 2112